

平成31年度 第1回運営委員会議事録

日 時：平成31年4月17日（水） 19：30開始 21：00終了

場 所：宮園小学校 ふれあいルーム

出席者：□教頭□学級□保体□育成□執行部13名 計17名

=====

1. 教頭先生挨拶

平成31年度が始まりました。

4月20日（土）の参観、PTA総会、懇談、よろしくお願いします。

2. 出席者自己紹介

3. 各委員会より

学級委員会

- 年間行事予定の提示（行事に関しては、前年と同じ流れで進めていく。）
- 予算支出計画案の説明
- 4/26（金）第1回委員会を予定。

保健体育委員会

- 年間行事予定の提示（夏休みのプール開放の日程を決める。）
- 予算支出計画案の説明（特にプール消毒費について、後述）
- 4/23（火）第1回委員会を予定。

育成委員会

- 年間行事予定の提示（登校指導、まるごと、足型マークの貼り付け等）
- 宮園まるごと代表河村さんが、4/25の育成委員会に出席予定。
- 予算支出計画案の説明
- 4/25（木）第1回委員会を予定。

4. 学校から

- 足型マークとベルマークの封筒が届いているので、育成委員長、宜しくお願いします。
- 夏休みのプール開放日に関しては、前年は猛暑で日程が大幅に短縮されたので、今年も短縮して、7/24（水）～8/2（金）とします。監視員を募集中、声掛けをお願いします。

5. 執行部から

- 今年度の各委員会への執行部の参加について
(結 論) 今年度から執行部員は参加しなくてもよいことにする。
- 役員名簿の要否について
(問題点) これまで毎年作成してきたが、全く使うことがなかった。
(結 論) 今後は、作成の手間や個人情報の管理の観点から、役員名簿は作成しない。
- 運営委員会の議事録チェックについて

- (問題点) 今までは、執行部の中だけでチェックし各委員長がチェックしないという方針であったため、各委員長の発言が本来の意図とは違うニュアンスで表現されていたこともあった。
- (結 論) 今後は、執行部と各委員長とでチェックすることとする。
- 議事録の作成方法

(問題点) 昨年度、会議の決定事項のみ記載するか、議論の過程すべてを記載するかで意見が分かれていた（例えば、ポイント制存続の要否）。その理由として、議論中のものが決定事項と勘違いされるという混乱が生じたことが挙げられる。

(結 論) 今後は、決定プロセスの可視化（その時々々の事情が分かる）や欠席者への配慮等の観点から、議論の過程も記載する。ただし、混乱を避けるため、決定事項と先送り課題とを分けて書く必要がある。
 - ポイント制の存続について

(問題点) 昨年、今後は廃止して全員参加型に移行しようという話になった。その理由として、集計が大変であることと、ポイント制があっても年々参加率が低下していることが挙げられる。特にペナルティはないので、一生懸命ポイントを貯めた人からすると、無意味に感じられてしまう。また、ポイント制がなくなった場合、大規模イベントにおける人員確保に不安がある。

(結 論) 今年度は、ポイント制を続け、廃止する場合は来年度からとする。その場合、学年毎にイベントを割り振る等、人員確保の仕組みをつくらなければならない。
 - 執行部任期

(問題点) P T A規約第8条第1項によれば、執行部役員の任期は1年でよい旨が記載されているが、現状は（規約には入っていないが）2年である。1年に変更すべきか。

(結 論) 今後、議論を深める。
 - 夏休みのプール消毒費

(結 論) 昨年度は保体で全額負担していたが、今年度は学校と費用を折半する。
 - あおぞらの発行

(問題点) 関係者の使用するソフトの互換性等の関係上、編集が大変である。また、印刷費用が多額である。3学期は行事が重なり多忙になるため、発行できない。児童の氏名および顔写真など、個人を特定できるものが掲載できないことになった。

(結 論) 今年度は、30周年の準備があり人員確保ができないため、発行しない。
 - 30周年記念事業

記念品、イベントのタイミング等、これから検討していく。
 - P T A総会の確認

委任状31名分回収済。

6. 先送り課題

- ポイント制存続の要否、執行部任期

次回、第2回運営委員会は5月16日（木）19：30～ ふれあいルーム